

# かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 4 No 10

39号

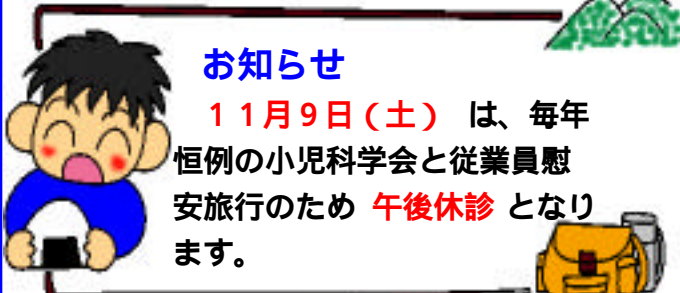
平成8年10月1日

## 医療保険制度の改革について

院長

皆さんは、厚生省のもくろんでいる医療に対する考えをご存知ですか。医療費は年々増加の一途をたどり、ここ10年で1.5倍以上増加し、健康保険の赤字が続いています。国民一人当たりの年間の医療費の平均がどのくらいなのか、皆さんご存知ですか？。恐らく知らないと思いますが、何と約21万円です。国民の医療費全体では、27兆円にもなってしまいます。気の遠くなるような金額ですね。確かに、医療が進歩し先端的な医療で命が助かる人も多くいます。また老人の人口に対する割合が増えれば、医療費が増加するのはやむを得ないのも確かです。厚生省は、その医療費を主に患者さんの負担を増やすことで解決しようとしています。方法としては患者負担の見直し（増額）・保険料の引き上げ・薬剤の負担の変更など様々です。たとえば風邪などの病院にかかる必要のない病気では、薬剤が保険適応から外されたり、負担が5割に増やされたりする可能性があります。

大人と子供の医療費を同じと考えると無理があるのです。子供では慢性的な病気は少なく、大部分は風邪です。お母さん達が心配するのもこの風邪です。風邪で病院にかかる金額が多くなれば、病院に行きにくくなります。市販の風邪薬はいかにも効きそう（本当は余り効かない？）ですが、効かないため病院を受診したことも多いと思います。市販薬の方が安くすむという保証は、どこにもありません。極端な考えですが、“安心して病院にかかれぬ”、“保険の負担が増える”などで、また子供の数が減ってしまいます。そうすれば老人の受け皿となる若者の数が減ってしまい悪循環がつけられ、また負担が増えることになってしまうのです。小児科は、お母さんの心配で来るところです。当院ではかかりやすくするため、包括化の採用を延期しています。この国の未来は、これから生まれてくる子供たちが支えていくのです。今の福祉という言葉は、どうも老人寄りになってきています。安心して子供を産み育てられることも大切なことの一つです。そんな環



**お知らせ**  
11月9日(土)は、毎年恒例の小児科学会と従業員慰安旅行のため午後休診となります。

境作りが行なわれるように期待しています。確かに見方によれば、不必要な医療も行なわれているかもしれません。それを言ったらキリがありませんし、それは各病院が自覚をもって行えばいいことです。もちろん当院では、そんなことはない自信をもって言うことができます。病院の掲示システム、これも費用の割に医療上の効果はありません。お母さん達とのコミュニケーションを目的においてあるのです。儲けを追究（言葉が不適當で申し訳ありません）するなら、そんな無駄なことはしません。お金も取れない新聞を発行する必要もなく、インターネットで無料の医療相談をする必要もありません。（そんなことよりテレビを見ているほうが楽です）しかし、これが開業からのポリシーと考えています。

今回は、少し難しい話をしてみました。これを機会に医療と保険というものを考えてみましょう。皆さんのご意見をお待ちしています。



## 「すこやかさん こんにちわ」放送予定

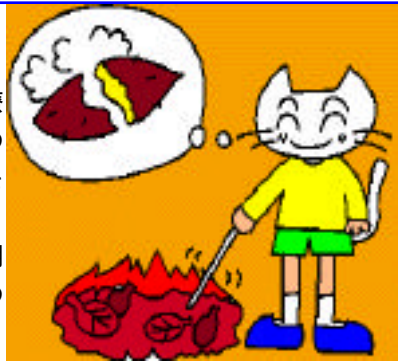
皆さん御存知のように、院長は、教育委員会の家庭教育充実事業の「すこやかさん こんにちわ」テレビ育児相談の部長をしています。今年も10月5日から始まりますので、そのスケジュールをお知らせいたします。放送は、**東北放送で午前10:00~10:30**です。上段はメインテーマ、下段はすこやか健康メモのテーマを示します。

- 10/5(土) ママだって満たされたい！  
中耳炎
- 10/19(土) お熱ってなあに？  
おねしょと頻尿
- 11/2(土) いっぱいあそび  
自家中毒
- 11/16(土) みんな違っておもしろい  
咽頭炎と扁桃炎
- 11/30(土) お口に入れないで  
成長痛

今回は、5回までを載せておきます2月22日まで全部で10回あります。今回のうち院長の担当は、「お熱ってなあに？」と「咽頭炎と扁桃炎」です。興味のある方は、ご覧になってください。全部の内容及びテーマを院内電子掲示板で、お知らせしています。

## 読者の広場

最近では学会のためとは言え、土曜日の午後休診が多く、御迷惑をかけ申し訳ありません。先日は、日立市の日立総合病院の新生児集中治療室の10周年記念祝賀会にいらしてきました。この新生児集中治療室は、10年前に小生が作ったものです。会に行ってみると、この10年間の時間の流れというものを実感されました。ほんの1000gにも満たなかった人工呼吸器をつけた子どもたちが、小学校に進み立派に挨拶ができるようになっているのです。その頃の思い出話に、お母さんたちは涙していました。自分のやって来たことの証明が、そんなところにあつてとても楽しい1日を過ごしてきました。この開業の医療の証明は、どうなるのでしょうか？10年後のみんなの姿も見てみたい気持ちです。

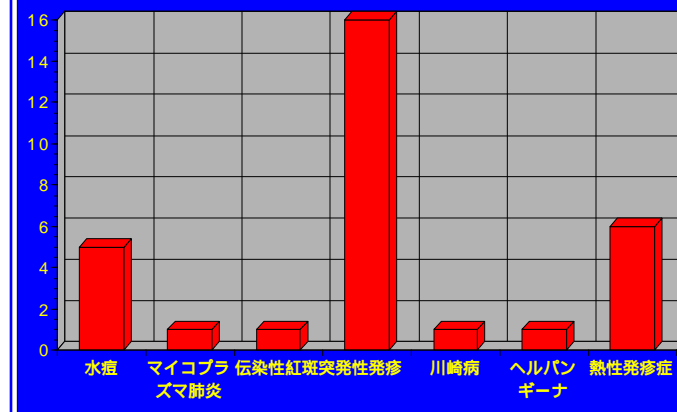


電子掲示板に載せた当院に対する批判の手紙に対して、木内さん・鈴木さんより投書を頂きました。ものの見方は、人によって違います。それを同じにする必要はありません。どんな病院でも投書は受け付けているはずですが、でも気軽に投書が書ける、そんな病院を目指して頑張っていきます。木内さん・鈴木さん本当にありがとうございます。この手紙は、われわれスタッフにとって、温かくありがたいものです。この病院は、そんなお母さんたちに支えられているのです。今は時代が違います。医者、看護婦、事務員そして患者さん（お母さん・お父さん）、みんなでよい医療を目指して努力していきましょう。（この手紙は電子掲示板で公表するつもりです。ぜひ読んでみてください）休日当番で、初めてかかった赤畑さんからもお褒めのお手紙を頂きました。ありがとう！！

自慢話のようで申し訳ありませんが、「たまごクラブ」（育児雑誌です）の11月号の「びよびよクリニック」（医療相談）に小生の話が掲載されます。これもインターネットのホームページで小生に白羽の矢が立ったようです。忙しい思いをして作っている甲斐があるというものです。先日東京からわざわざ取材に来ました。興味のある方は、立ち読みでもしてみてください。（本屋さんごめんなさい）また「私の赤ちゃん」の付録でも紹介されるようです。当院の患者さんのどなたかが推薦してくれたようです。ありがとうございました。

明らかな感染症の流行はありませんが、突発性発疹が多く見られました。やはり季節がら、ぜんそく様の患者さんが増えてきています。ゼーゼーしやすいお子さんは、気をつけましょう。水痘もまだ見られています。川崎病の患者さんが見られました。ここには載せていませんが、EBウイルス感染症も見られています。

## 9月の感染症の集計



## ポリオ予防接種のお知らせ

院長は、24日(木)青葉区の担当です。他の区の方でも、接種できます。会場でお待ちしています。都合のつく人は来てください。

保健所別	実施月日	曜日	実施区域	会場	
青葉保健所	10月15日	火	台原	健康福祉センター	
	16日	水	旭ヶ丘	健康福祉センター	
	17日	木	上杉、新巻	区役所9階ホール	
	18日	金	東六	区役所9階ホール	
	22日	火	小松島	健康福祉センター	
	23日	水	北六	健康福祉センター	
	24日	木	中江	区役所9階ホール	
	25日	金	北仙台	区役所9階ホール	
	宮城野保健所	10月17日	木	鶴ヶ谷、鶴ヶ谷東	鶴ヶ谷市民センター
		24日	木	新田、燕沢	区役所6階ホール
25日		金	幸町、幸町南	区役所6階ホール	
29日		火	栢江、東仙台	区役所6階ホール	
30日		水	宮城野	区役所6階ホール	
31日		木	原町	区役所6階ホール	
泉保健所	10月16日	水	南光台	区役所東庁舎5階	
	21日	月	黒松、旭ヶ丘	区役所東庁舎5階	
	23日	水	泉中央	区役所東庁舎5階	
	24日	木	八乙女	区役所東庁舎5階	

地区別の接種日を左に示します。不明の場合は、看護婦にお聞きください。都合の悪い場合は、日付と接種場所の変更が可能です。

## 投与対象者

- 第1回 平成8年1月1日~6月30日生まれの児
- 第2回 平成8年4.5月に1回目の投与を受けた児
- その他 投与を延期していた90ヶ月までの児

## 受付時間

青葉・宮城野地区 13:30~15:00  
泉地区 13:30~14:30

## 編集後記

このところ、気になる病気のお子さんが何人かいます。小生にしても、かかりつけの患者さんが重症であれば気が重くなってしまいます。幸い発見が早かったことが、多少の気休めでしょうか。皆さん頑張ってください。



目次に戻る

前の号

次の号